

【説明資料】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙1枚に記入し, PDFファイルに変換した後, ホームページに貼り付けてください。

学校名	熊本大学	個人・グループ名	岡田 拓也	作品名	LED 付き小物入れ
-----	------	----------	-------	-----	------------

【製作の動機】

- ◆ 机の上にある鉛筆や消しゴム、ホッチキス、カッター、はさみなどを収納したいと思ったから。
- ◆ 夜暗くなったときに、探し物をしたり、施設の見回りをしたりするときのライトが欲しかったから。
- ◆ プラスチック加工のスキルを向上させたかったから。

【材料】 アクリル板(黒、青、透明)、六角ネジ、基盤、単三電池、抵抗、LED、CdS、導線、接着剤

【製作品の特徴】

- ◆ 小物入れの部分を透明のアクリルにすることで、中に入っているものが一目瞭然となっている。
- ◆ 小物入れとLEDライトを一体化させた、これまでになかったスタイルとなっている。
- ◆ 材料は100円均一のアクリルを使用しており、コストはかなり抑えられている。
- ◆ 電気回路や電池が見えないように、収納スペースには色つきのアクリルを利用している。
- ◆ 不備が出たときに修理するために、解体しやすいような構造となっている。
- ◆ 取っ手部分のネジは見栄え上、露出しないようにしている。
- ◆ LEDライトのスイッチにはCdS(光導電セル)を利用し、点灯の簡易化を図っている。
- ◆ LEDライトとしての使用の際にもち易いように取っ手のような形状にしている。
- ◆ 電池の出し入れが簡単にできるように、扉を設置した。
- ◆ 小物入れに音源、取っ手の部分にスピーカを設置するとおしゃれなオーディオにもなる。



図1



図2



図3



図4



図7



図5



図6

- 図1 加熱
- 図2 穴あけ加工
- 図3 電気回路
- 図4 電気回路を収納
- 図5 小物入れとして利用
- 図6 LEDライト利用
- 図7 完成図